

## 河内 克也議員



### 適正な予算執行の問い その後？

河内議員

昨年末、問題となった堆肥センター剰余金に関し適正な予算執行の為、質問を行い、村長は「適正な管理体制のため仕様書を作成し、適正化に努めてきた」「法令遵守、情報開示の改善を図る」等、答弁。

- ①契約書を補完する重要な仕様書は、答弁と違い、なぜ最近まで作成されなかったのか。各報告書は委託先で作成、規程どおり保存されているか。
- ②行政文書は適切に作成、管理され、過去の行政資料は条例に基づき積極的に公開されているか。
- ③公金外現金取り扱い基準は作成したのか。

### 誤解を招く発言を陳謝

村長

- ①指摘を受け仕様書の重要性を認識、適正な管理の為必要であることから、昨年10月に仕様書を作成し適正化に努めてきた。月の報告書（出納帳）はセンターから毎月提出があり、村で年間の収支報告書を作成（4年度まで）してきたが、これも不適切であるので昨年度から改めた。
- ②行政文書は管理規程に基づきシステムを活用し、総合的に管理を行っており、情報公開は個人情報を除き積極的に公開している。
- ③公金外現金取り扱い要領案を作成し、周知期間を設け適正な管理に努めていく。

仕様書作成に関し、前回の答弁は誤解を招く発言でありお詫びする。

### 猛省を求める！

河内議員

- ①収支報告書を行政が作成すべきではない。昨年、決算不認定という残念なことがあった。適正な予算管理、公金支出のためにも契約の不履行、仕様書がなかったことに猛省を求めたい。
- ②行政文書質問の趣旨は、今まで多くの問題である「公文書の作成、管理、保存」がずさんであったことが起因。過去の行政資料を積極的に公開していくことは民主主義の根幹を支えること。今一度、文書管理法、関係条例、規程の遵守を。
- ③公金外現金取り扱い要領案作成は評価する。大事なことは適切に運用していくことであり、村の例規集に掲載するよう進言する。

### ヤマビル被害 抜本的解決策を！

河内議員

「両併、久石地区に生息するヤマビルの人的被害が絶えない。農林業、草原維持作業に支障をきたしている。対策を」という質問を3年前に行った。

答弁は「効果的な駆除方法を検討する」。その後、試験駆除実施、研修会開催等対応いただいたが、生息地付近の村民から人的被害増加の声を聞く。残念ながら改善されていない。「なんとかして」との多くの声を胸に、抜本的な解決策を再度、質問する。

### 3つの対策にご理解を

村長

ヤマビルは、南外輪山だけではなく、火口岳のすそ野、東外輪山などこれまで知られていなかった場所でも目撃例や吸血被害が報告されるようになった。東海大から実験的な薬剤散布や草刈り等行われ、令和5年に報告があった。吸血被害対策として

- ①個体数減少と分布拡大抑制対策を地道に継続
- ②ヤマビルを寄せ付けない対策 乾燥した環境
- ③吸血被害にあわない対策 忌避剤と完全防備等

現時点での解決策は、住民に3つの対策の理解を深めていただくこと。今後も新たな研究結果や他地域の成功事例があれば参考に対策を検討していく。

### 対策は行政が先頭に立つべき！

河内議員

3つの対策を村民は理解し行動している。有害鳥獣被害、後継者不足で農地は荒れ、林地化・竹山が広がり年々厳しい状況。草原・山も守れない。現状が厳しいので再質問した。

吸血被害等、現状を理解し行政が先頭に立ち、全国の先進地となるよう村民の声を代表し強く要望する。



質問者を吸血したヤマビル

### 先進地となるよう対応していく

村長

両併地区等、以前から被害の声を聞いている。厳しい現状は理解している。ヤマビル対策、東海大と連携し、先進地となるよう取り組んでいく。